

副理事長所信

役 職 : 副理事長

氏 名 : 上村 卓也

家族ができた頃から、私は未来を担う子どもたちのため、そしてまちのために何か出来る事はないかと考える様になりました。それを考え実行することが親の務め、大人である私たちの務めであると信じているからです。そんな折に青年会議所への入会のお誘いを頂き入会し、今年で5年目となります。更なるステップアップとして副理事長という大役を与えてくださった河合崇晴理事長には心より感謝申し上げると共に、この重責を果たせるよう日々精進していく所存です。

様々な事が目まぐるしく変化する今の時代においても、青年会議所はその変化に対応し自身の学びのため、地域の子どもたちのため、そしてまちのために活動を行ってまいりました。青年会議所が地域から一目置かれた存在であるのも、柔軟な対応でその活動を決して止めることなく突き進んできたからこそなのです。しかしながら、守るべきものもあります。それは、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条です。これらは変わることなく、青年会議所の土台として我々の心の拠り所となっているのです。

この東海市という郷土の未来のために、そしてその未来を担う子ども達のために何が出来るのか、また何をすべきなのか。この、誰かのためにという奉仕の精神が青年会議所活動の力の源となって我々は事業を作っていきます。そしてその過程において様々な修練を積むことで成長し、友情の力を持って具現化するのです。入会したての頃は右も左も分からずただ言われるがままに取り組んでいたことが、役職を重ねていくごとにこの様なことが少しずつ理解できるようになり、役が人を成長させるということを身をもって学びました。そして、これまでに学んだことを今度は次の世代に伝えていかなければなりません。後輩たちに学び取って頂き魅力ある青年会議所メンバーとなることが自分自身のためでもあり、ひいては会員拡大の一助となることは言うまでもありません。魅力あるメンバーが増えれば魅力ある LOM となり、自ずと人は集まってきます。会員拡大は自身の資質向上と表裏一体なのです。

最後となりますが、木村譲二委員長が委員会メンバーと共に笑顔の絶えない楽しい委員会運営を行い、まちの人々の笑顔が絶えない事業を構築できるよう全力でサポートして参ります。一年経った時、やりきったと心から思えるよう青年会議所活動に邁進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。